

E T C レーン速度抑制対策の速報

2008年11月25日より順次開始しましたE T C レーン速度抑制対策の状況をお知らせします。

交通事故、速度状況とも対策前と比較しますと、いずれも良好な状況でございます。

ドライバーの皆様への周知が最も重要である本安全対策が順調な成果を図れているのは、マスコミ各社の皆様の積極的な取材報道の賜物と御礼申し上げます。

(1) 対策開始料金所

2008年11月25日の対策開始以来、昨日をもちまして、当社の全E T C レーンにて速度抑制対策の導入が完了致しました。

料金所数：226料金所、E T C レーン数：616レーン

(2) 交通事故発生状況

E T C レーンでの交通事故は、対策を開始しました11月25日から12月11日までの17日間で12件《平均0.71(件/日)》であり、2007年度の523件《1.43(件/日)》の約1/2に減少しています。(この対策に起因する交通事故は発生しておりません。)

(3) 速度変化状況

速度の変化状況は、対策を開始しました11月25日から12月11日までの17日間と昨年12月と比較しますと、平均速度で約時速4km程度の低減効果が見られます。

また、著しい速度超過車両の割合が、平均で約40%削減されました。

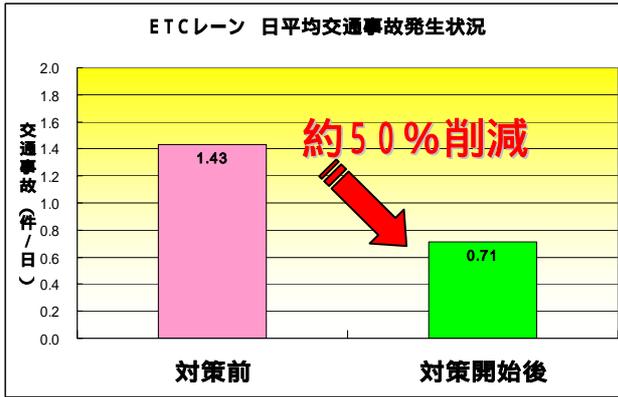
(4) 渋滞発生状況

今回の対策に起因する渋滞は、12月17日現在発生していません。

以 上

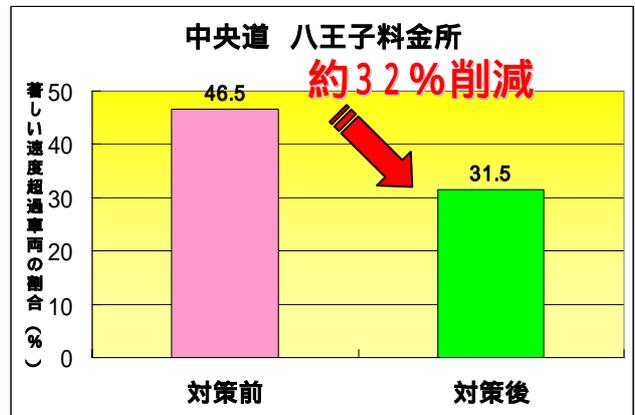
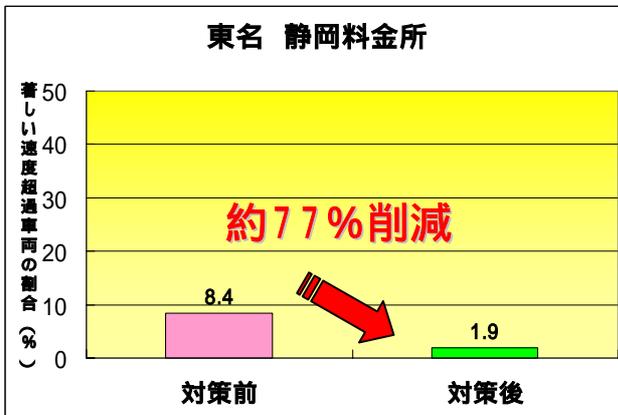
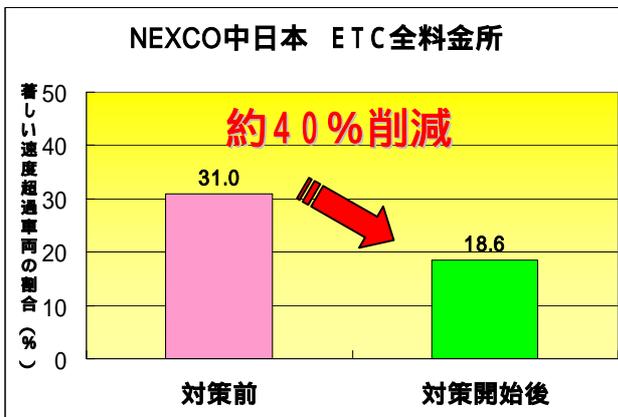
《資料》

(1) ETCレーンでの交通事故



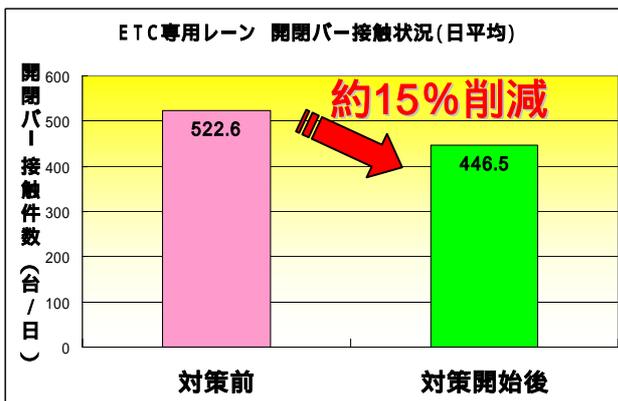
対策前：2007年4月1日～2008年3月31日（366日間）、対策開始後：2008年11月25日～12月11日（17日間）
NEXCO中日本調べ

(2) 速度変化状況



対策前：2007年12月1日～31日（31日間）、対策後：2008年11月25日～12月11日（17日間）

(3) 開閉バー接触状況



対策前：2007年4月1日～2008年3月31日（366日間）、対策後：2008年11月25日～12月11日（17日間）